



目指す 児童像

し自然に親しむやさしい子
じ自分で学び考える子
き気力・体力を高める子
小将来の夢をめざす子

令和7年10月 2日
平戸市立志々伎小学校
校長 山田 泰生
No.88

食育指導

～しっかり食べよう朝ごはん～



9月26日(金)の給食時間に、〇〇栄養教諭が3・4年生に対して食育指導を行いました。

ねらいは、「朝ごはんを食べることによって体はどのように変化するのかを理解し、しっかり食べようとする意欲をもたせる」ことです。

朝ごはんを食べないとエネルギー不足になるため、勉強や運動に集中できないことや朝ごはんを食べると脳が目覚め、体温が上がることなど、朝ごはんを食べる重要性について知ることができました。

家族10分間読書にチャレンジしませんか

10月1日(水)の昼の放送で、図書室の本を多く借りている人の発表がありました。志々伎小学校で一番貸出冊数が多いのは、4年生の〇〇〇〇さんでした。9月末までに79冊を読書しています。

ちなみに、5年生の〇〇〇〇さんと3年生の〇〇〇〇さんが75冊、3年生の〇〇〇〇さんが70冊を読書しています。(本校の一人の貸出冊数の平均は55冊です。)

読書には次のような良い点があると思います。

- ① 知識が増える。
- ② 想像の世界が広がる。
- ③ 言葉の量が増え、その言葉を相手や状況に応じて適切に使うことができる力、いわゆる「語彙力」が高まる。
- ④ 心が豊かになる。
- ⑤ 人の気持ちを^{おもんばか}慮ることができるようになる。

例えるなら、「読書は頭と心のご飯」だと思います。

寝る前など、お子様と一緒に布団に転がり、秋の夜長に、読書にいらそしんではいかがでしょうか。しーんとした中で、親子で本を読む。私も息子とよくやっていました。読書のみならず、様々な「良いこと」もありました。

ぜひ、「家族10分間読書運動」に取り組んでみてください。